

成果品の電子納品要領(案)・基準(案) 機械設備工事編 の主な改訂点

土木設計業務等の電子納品要領(案) 機械設備工事編
工事完成図書の電子納品要領(案) 機械設備工事編
CAD 製図基準(案) 機械設備工事編

機械設備工事編の電子納品要領(案)・基準(案)の改訂事項は、下記のとおりです。

- 他分野の要領・基準(案)平成16年6月との整合
- 対象工種は、追加2工種を含めた計10工種
- 施設機器コードは、任意(別冊)扱いとして必要性に応じ選択できる構成
- 工事に関するフォルダ構成の変更

1 他分野の要領・基準(案)との整合【関連要領：設計・工事・CAD】

他分野(土木分野や電気通信設備分野)の電子納品要領(案)・基準(案)平成16年6月と整合を図った主な項目は、以下のとおりです。

- ・管理ファイルの改訂(設計、工事、CAD)
- ・スタイルシートの利用(設計、工事、CAD)
- ・電子媒体の条件を明記(設計、工事)
- ・[OTHR]フォルダの利用法変更(工事)
- ・構成の変更(CAD)

2 対象工種【関連要領：工事・CAD】

対象工種の選定は、「①国土交通省直轄事業」、②「機械工事共通仕様書および国土交通省機械設備工事積算基準(平成16年度版)に規定されている工種」を基本方針とし、現行の8工種に2工種(車両計測設備、ダム施工機械設備)を追加した計10工種としました。

3 施設機器コード【関連要領：工事・CAD】

施設機器コードは10工種を対象として現行の施設機器コード(施設台帳ファイル、機器台帳ファイル)を利用します。ただし、他分野(土木や電気通信設備)との整合性や運用実態を踏まえ、任意(別冊)扱いとし、必要に応じて受発注者協議のうえ台帳フォルダ(K_LDR)に記入できる構成としました。

4 工事に関するフォルダ構成の変更【関連要領：工事・CAD】

他分野(土木や電気通信設備)と整合を図るため施工図フォルダ(K_DRAW)の不要なデータを削除し、施工図面・完成図フォルダ(DRAWINGF)に変更しました。また、完成図書フォルダ(K_BOOK)については、機械設備工事分野において必要な情報と判断し、現状通りとした。同時に台帳フォルダ(K_LDR)は任意扱いとし、必要に応じて記入できるようにしました。

工事に関するフォルダ構成は、次頁を参照してください。

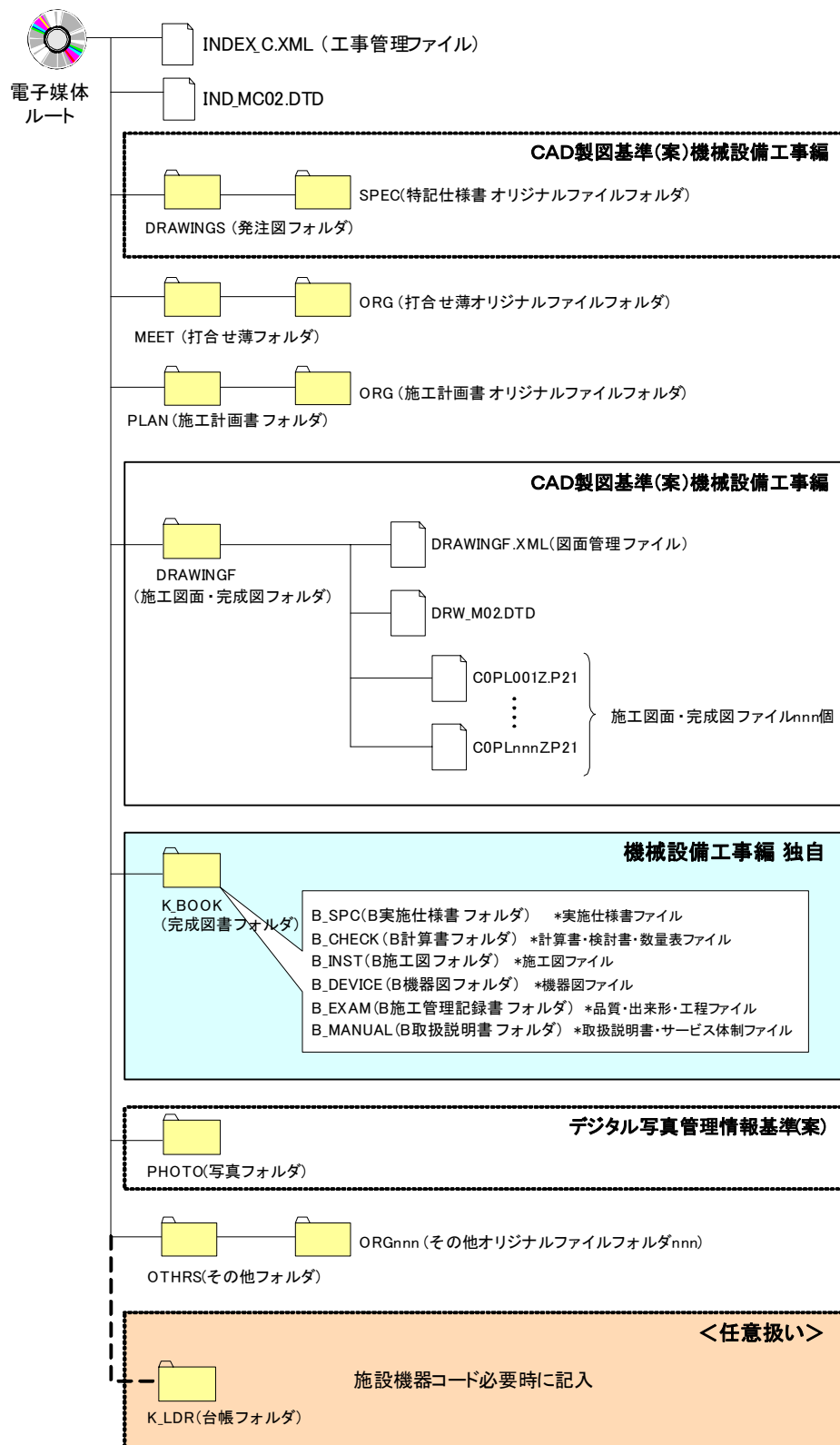


図 1 工事完成図書の電子納品要領 (案) 機械設備工事編におけるフォルダ構成